

学校法人立正大学学園 令和元年度決算報告

本学園の令和元年度決算は、理事会ならびに評議員会において承認可決されました。ここにその概要を説明します。

1. 事業活動収支計算書について

事業活動収支計算書は、当該会計年度の事業活動収入及び事業活動支出の内容及び収支の均衡状態を明らかにし、学校法人の経営状況が健全であるかどうかを示すものです。事業活動収入計は 16,183,524 千円で、前年度と比べると 403,293 千円増（対前年度 102.6%）となりました。これは主に経常費等補助金が増加したことによるものです。事業活動支出計は 15,659,925 千円で、前年度と比べると 811,105 千円減（対前年度 95.1%）となりました。これは主に教育研究経費と管理経費が全般的に減少したことによるものです。基本金組入額は 3,378,389 千円で、前年度と比べると 2,382,139 千円増（対前年度 339.1%）となりました。

当年度収支差額は△2,854,791 千円であり、これに前年度繰越収支差額△4,153,216 千円を加算すると翌年度繰越収支差額は△7,008,007 千円となりました。

2. 資金収支計算書について

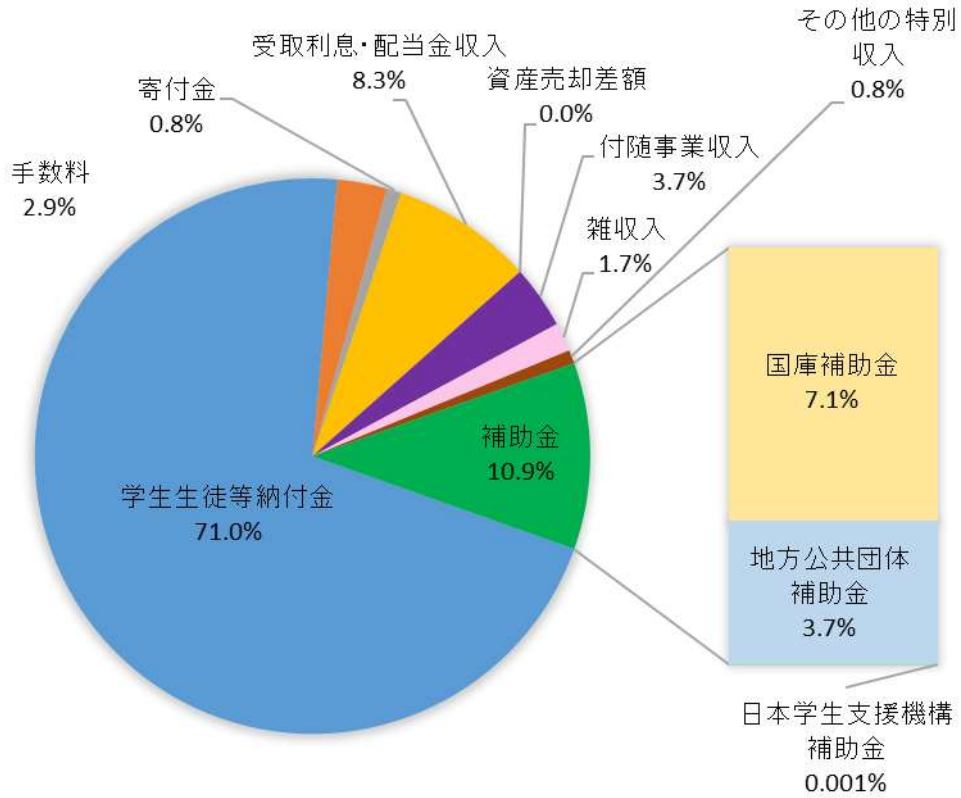
資金収支計算書は、当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容及びに支払資金の収入及び支出のてん末を明らかにするものです。資金の収入額は 28,071,300 千円でこれに前年度から繰越された支払資金 11,717,066 千円（31 年 4 月 1 日現在の支払資金残高）を加えた 39,788,366 千円が当年度の収入総額です。ここから人件費支出以下の当年度中に支出された額 27,265,335 千円を差し引いた残り 12,523,031 千円が翌年度へ繰越される支払資金となりました。

3. 貸借対照表について

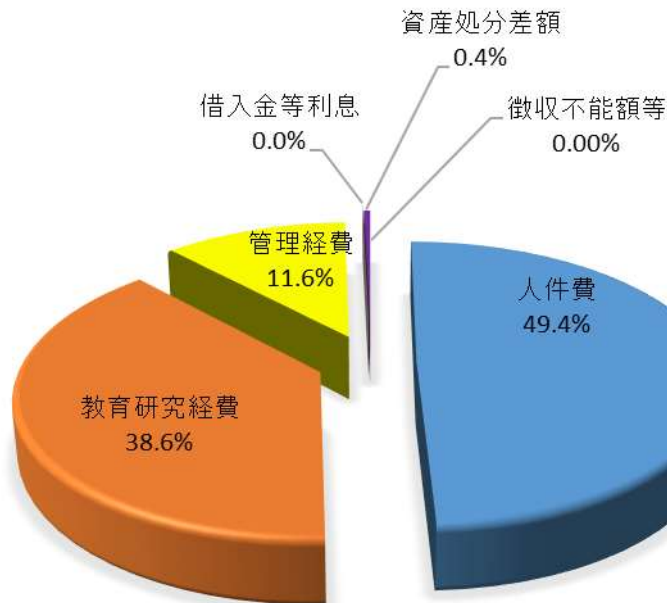
貸借対照表は、年度末日における資産、負債、純資産の残高を示し、学校法人の財政状態を明らかにするものです。本学園が所有しております資産の総額は、前年度と比べると 902,040 千円増加して 100,913,526 千円（対前年度 100.9%）となり、これに対し負債の総額は、前年度と比べると 378,442 千円増加して 7,800,160 千円（対前年度 105.1%）となりました。純資産構成比率（負債及び純資産の合計額のうち純資産の占める割合）は 92.3%となっています。基本金は 100,121,373 千円、繰越収支差額は△7,008,007 千円となり、総資産から総負債を引いた純資産は 93,113,366 千円（対前年度 523,598 千円増）となりました。

以 上

事業活動収入



事業活動支出



事業活動支出 + 基本金組入額

